

2016(平成28)年度山形県支部活動報告

月 日	行 事	主な活動内容
4月23日(土)	支部幹事会①	・平成28年度の幹事会活動計画について ・平成27年度会計報告について ・支部総会、父母懇談会について
5月28日(土) <山形テルサ>	支部総会 父母懇談会	・43家族が参加し、総会、講演に続いて保護者と教員の個人懇談が行われた。大学での様子、進路などが話し合われた。
7月30日(土)	支部幹事会②	・支部総会、父母懇談会の報告について ・大学見学会及び地区別懇談会について
10月15日(土)	大学見学会 工大祭参加	・八木山キャンパスで開催の第41回工大祭「NEXT」を見学。 ・県内各地から10家族30名、支部役員5名が参加。
11月19日(土)	地区別懇談会	・村山地区一部、最上地区の懇談会を東根市職業訓練センターにて実施。3家庭が参加。
11月19日(土)	支部幹事会③	・秋の理事会概要報告について ・平成29年度活動計画について
1月11日(水)	支部会報発行	・山形県支部会報『最上川21号』発行



新庄まつり 「山・鉾(ほこ)・屋台行事」

父母懇談会



父母懇談会
個人面談



第41回工大祭(大学見学会)



多くの皆さまにご参加いただきました。

山形県 新庄まつり ユネスコ無形文化遺産登録 決定

後援会山形県支部の皆様、はじめまして、平成28年から支部幹事となりました田中と申します。今回は山形県が世界に誇る「新庄まつり」をご紹介します。

国連教育科学文化機関(ユネスコ)政府間委員会は平成28年11月30日、エチオピアのアディスアベバで開かれた会合で、山形県新庄市の「新庄まつり山車行事」祭りで構成する「山・鉦(ほこ)・屋台行事」を無形文化遺産に登録することを決めた。山形県では初めて。

「この日を待っていた。市民の大きな誇り、自信になる。260年余りにわたり、まつりを受け継いできた先人に敬意を表したい」。「新庄まつり」を突破口に元気な街にしたい、市民に勇気と希望が湧き、登録は大きな励みになりそうと喜びの声。



「世界の宝」と認められたことの意義は、新庄まつりが今まで以上に市民の大きな誇りとなる点だ。山形県観光振興へ地域の情熱に支えられ、受け継がれてきた「新庄まつりの山車行事」が世界の文化遺産に認められたことは大きな喜びで、無形文化遺産の保護・継承に取り組む全ての方々に誇りと希望を与えてくれる。

寄稿 「最上川」に寄せて

都市マネジメント学科 学科長(教授) 中山 正与(大江町出身)

都市マネジメント学科の中山正与です。後援会山形県支部の皆様、よろしくお願いいたします。何年か前に寄稿させていただきましたので2回目となります。私は西村山郡大江町の柳川温泉の近くの出身です。山深い所ですが年に数回は帰省し、温泉に入ったり山菜を採ったりして楽しんでいます。そのような所ですが山形県知事の吉村美栄子さんは、同じ小学校、中学校の先輩でした。

勤務しております都市マネジメント学科は、昭和42年に創設された土木工学科を母体としており、平成15年に建設システム工学科、平成23年に都市マネジメント学科と学科名称を変えて現在に至っています。本年の4月で学科創設50周年となり、祝賀会や講演会などの記念行事を計画しております。建設業界では高齢化が進んでおり、それに伴って求人が増えています。ここ数年における本学科の就職率は100%と大変良い状況が続いています。また、日本は災害の多い国ですので、減災や災害復旧の面でも、土木関連の仕事はやり甲斐のある大切な分野であり、本学科の果たす役割は重要であると考えています。

私の専門は環境工学です。『地球環境』『水環境保全工学』『都市環境工学』などの科目を担当しています。環境といっても範囲が広いのですが、その中でも下水道や排水の処理、廃棄物の処理・処分についての研究を行っています。学生が就職してどのような仕事に就いても環境のことを考え、環境に配慮することは重要ですので、この点をしっかりと教育していきたいと考えています。

今後も山形会場での父母懇談会に出席させていただきますので、その際にはよろしくお願いいたします。最後になりますが、後援会山形県支部のご発展を祈念いたします。

平成29年度 後援会支部総会・父母懇談会の日程

1. 期 日 平成29年6月3日(土)
2. 場 所 山形テルサ(山形市双葉町1-2-3)
3. 内 容 ①山形県支部総会 ②大学挨拶 ③講演 ④個人面談
4. その他 詳しくは、4月下旬発行の「後援会だより」をご覧ください。
多くの皆様のご出席をお待ちしております。

東北工業大学後援会山形県支部役員名簿(平成28年度)

◎支 部 長	川崎 修(川西町)	
○事務局長	斎藤 俊一(山形市)	
○幹 事	酒井原敬士(山形市)	三澤 桂一(山形市)
	須貝 英幸(最上町)	田中 清治(最上町)
	佐藤 和弘(鶴岡市)	佐々木 稔(鶴岡市)